

## 読者選考委員募集要項

### 役割

- 京都文学賞の各部門（一般 / 中高生 / 海外）における一次選考通過作品について、審査基準に沿って選考し、感想を記述していただきます（＝二次選考）。※ 一次選考は、書評家など専門家により実施します。
- 二次選考終了後、最終選考に参画いただく読者選考委員（数名）を、主催者において選定します。

### 選考時期及び選考作品数

二次選考（令和3年11月上旬～12月頃） 1人10～15作程度（全読者選考委員が担当）

※ 担当する作品数は、応募状況により変動する可能性があります。

最終選考（候補作品送付：令和3年12月末頃 / 選考会：令和4年2月頃） 各部門から数作（読者選考委員 数名）

### 募集人員（予定）

10名程度

※ 京都に在に限らず、広く全国から募集します。

※ 本文学賞に作品を応募される方は、読者選考委員には応募できません。

### 謝礼

40,000字までにつき500円分の図書カード

（1作品上限2,000円）

※ 最終選考会に出席いただく場合は、別途謝礼をお支払いたします。

### 特典

1. 令和4年3月（予定）に京都市内で開催する表彰式・交流会へ御招待（交通費は自己負担）
2. 受賞作の刊行本プレゼント（予定）

### 応募方法

WEBの応募フォーム（専用サイトに設置）又は郵送のいずれかとします。

**WEBで応募する場合** 応募フォームに必要事項を入力してください。

**郵送で応募する場合** 以下の事項を記載し、郵送で応募先へ提出してください。※ 様式は、専用サイトからダウンロード可

1. 選考を希望する部門（一般 / 中高生 / 海外）※ 複数選択可。希望する順番（1, 2, 3）を御記入ください。
2. 京都との関わり
3. 読書歴（1箇月に何冊程度本を読むか・筆歴（ある方のみ）
4. 好きな小説のジャンル（純文学、ミステリー、ホラー、SF、ファンタジー、歴史、時代、青春、恋愛、その他 ※ 複数選択をお願いします。）及び好きな作品ベスト5（作品名・作者名）
5. 次の5作品の中から1作品を読んだ感想（400字程度）  
『羅城門に啼く』松下隆一著（新潮社）／『屋根の上のおばあちゃん』藤田芳康著（河出書房新社）／『古都』川端康成著（新潮文庫）  
『家守綺譚』梨木香歩著（新潮文庫）／『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』七月隆文著（宝島社文庫）
6. 応募理由を含む自己アピール（200～400字程度）
7. 住所・名前（ふりがな）・年齢・職業・電話番号・Eメールアドレス
8. 京都文学賞に関するアンケート【任意】

### 応募締切

令和3年8月2日（月）20時まで

※ 郵送の場合は、8月2日（月）消印有効。

WEBの応募フォームの場合は、上記日時まで。

### 結果通知

令和3年10月上旬頃までに本人に通知します。

※ 令和3年10～11月頃に、作品の選考に関する説明会を開催しますので御出席ください。

**備考** 応募者の選考は、京都文学賞実行委員会が行います。

## 作品・読者選考委員の応募先

専用サイト <https://kyotobungakusyosyo.com/>

郵送先 〒604-8567（住所不変）京都新聞COM内  
京都文学賞実行委員会事務局「作品募集」係 又は「読者選考委員」係

主催 京都文学賞実行委員会（京都市、京都新聞、一般社団法人京都出版文化協会等）

協力 京都府書店商業組合、文化庁地域文化創生本部、朝日新聞出版、KADOKAWA、河出書房新社、幻冬舎、講談社、光文社、集英社、小学館、祥伝社、新潮社、淡交社、早川書房、PHP研究所、双葉社、文藝春秋、ホブラ社

後援 京都市教育委員会、大学コンソーシアム京都

アートワーク 谷澤紗和子 / ビジュアルデザイン 岩城有香 / ロゴデザイン 高山熾

制作協力 一般社団法人HAPS 芸術家 × 仕事コーディネート事業



京都文学賞 検索

メインイメージが動きます。



### 問合せ先

京都文学賞実行委員会事務局（京都新聞COM事業推進局内）

TEL：075-241-6172（平日午前10時～午後5時）

FAX：075-222-2200 メール：[keikaku@mb.kyoto-np.co.jp](mailto:keikaku@mb.kyoto-np.co.jp)



本事業は、京都市の宿泊税による税金を  
活用して実施します。

令和3年5月発行

# 第3回京都文学賞

作品・読者選考委員募集（令和3年度）



京都文学賞  
Kyoto Literature Award

## 第3回京都文学賞の実施に向けて

まさに劇的な決着でした。331作の御応募を頂いた第2回、海外部門応募作『鴨川ランナー』が、部門を超えて一般部門最優秀賞に輝きました。創設の契機である「世界文化自由都市宣言」の中で、京都は「優れた文化を創造し続ける永久に新しい文化都市でなければならない」と謳われています。これまでの受賞作『羅城門に啼く』（第1回一般部門最優秀賞、新潮社から刊行）、『屋根の上のおばあちゃん』（第1回一般部門優秀賞、河出書房新社から刊行）、『鴨川ランナー』（第2回一般・海外部門最優秀賞、講談社から刊行予定）に続く作品を生み出し、「永久に新しい文化都市・京都」を創り上げていくのは、多彩な「新しい京都」を創造する書き手の皆さん、そして優れた作品を選ぶ読み手の皆さんです。

コロナ禍は、社会や経済、人々の心にも様々な影響を与えています。そんな中、心を潤し、励まし、揺さぶる文学の力は大きなものがあります。じっくりと紡がれ、織られた、あなたの言葉と物語を、それを待つ人と社会に届けてください。

## 作品募集要項

### 募集作品

- 京都を題材とする「小説」とし、純文学、時代小説、ミステリー等ジャンルは問いません。
- 日本語で書かれた自作の作品で、未発表のものに限ります。  
(ただし、インターネット上で掲載された作品や、同人雑誌、自費出版物等で発表された作品については、営利を目的としないものに限り、未発表とみなし応募を受け付けます。その場合、必ず掲載又は発表した媒体名を明記してください。)
- 他の文学賞との二重投稿及び過去に入選した作品の応募は禁止します。
- 第三者の著作権、その他の権利・利益を侵害したり、そのおそれがない作品に限ります。
- 文献や資料などを引用した場合、その出典を必ず明記してください。

### 応募区分・資格

- 「一般部門」「中高生部門」「海外部門」の3部門を設け、プロ・アマを問わず、国内外から作品を募集します。
- 「一般部門」については、年齢・国籍を問わず、高校生以下の方や外国籍の方も含めどなたでも応募することができます。
- 「海外部門」については、留学生をはじめ外国籍を有する方を対象とします。

### 応募規定

- 作品分量 ※ ルビ、注釈、参考文献は文字数に含みません。※ 一般部門・海外部門は手書き原稿不可

一般部門	28,000字以上 160,000字以内
中高生部門	・手書き原稿の場合 400字詰(20字×20行)原稿用紙で、20枚以上 150枚以内 ・パソコン原稿の場合 400字詰(20字×20行)原稿用紙に換算し、20枚以上 150枚以内 ※ 提出原稿は以下の書式(30字×40行)を使用のこと
海外部門	8,000字以上 60,000字以内

- 原稿の書式

パソコン原稿	A4判、横長、マス目なし / 30字×40行 / 縦書き ※ 専用サイトからダウンロード可
手書き原稿(中高生部門のみ)	A4判、横長 / 400字詰(20字×20行)原稿用紙 / 縦書き ※ 消せるボールペンや鉛筆での記入は不可。濃くはっきりと読める字で丁寧に記してください。 ※ 誤字脱字、表記ミスなどの確認のため、作品を読み返してから御応募ください。

- 作品本文ページの左下に通し番号(ページ番号)を入れ、郵送の場合は右肩をクリップで綴じてください(ホチキス留めは不可)。

※ 中高生部門・海外部門で御応募いただいた作品が、一般部門の作品分量を満たしており、かつ最終選考まで残った場合、最終選考委員の意見により、一般部門において選考を行うことがあります。

### 応募方法

- 応募方法はWEBの応募フォーム(専用サイトに設置)又は郵送のいずれかとなります。

- WEBで応募する場合 ・応募フォームに必要事項を入力のうえ、作品及び右記の表紙1枚目(あらすじ等)を添付し提出してください。  
・作品のファイル形式はWord又はPDFで添付してください。
- 郵送で応募する場合 作品原稿の上に、右記の表紙1枚目～3枚目を添えてお送りください。

- 表紙1枚目～3枚目(専用サイトからダウンロード)に記載する必要事項 ※ あらすじや文字数の記載漏れがないよう御注意ください。

#### (表紙1枚目)

- ・応募区分  
※ 中高生部門は学年、海外部門は国籍も記載
- ・タイトル
- ・あらすじ(800字以内)

#### (表紙2枚目)

- ・ペンネーム(ふりがな)※ ペンネームがない方は、本名
- ・作品のジャンル(純文学、ミステリー、ホラー、SF、ファンタジー、歴史、時代、青春、恋愛、その他) ※ 御自身の作品が一番近いものを1つ選択してください。できる限り「その他」以外の選択肢からお選びください。
- ・作品の総文字数(中高生部門は、400字詰(20字×20行)原稿用紙換算枚数)
- ・略歴(学歴、職歴、筆歴など)
- ・生年月日(西暦で記載)【任意】
- ・(応募作品の掲載歴等がある方のみ)掲載したURL又は発表した同人雑誌、自費出版物等の名称

#### (表紙3枚目)

- ・本名(ふりがな)
- ・住所
- ・電話番号
- ・Eメールアドレス
- ・性別【任意】
- ・職業【任意】
- ・京都文学賞に関するアンケート【任意】

### 応募締切

## 令和3年9月13日(月)20時まで

- ※ 郵送の場合は、9月13日(月)消印有効。  
WEBの応募フォームの場合は、上記日時まで。

### 賞の内容

一般部門	最優秀賞 1点:賞金100万円、出版化 優秀賞 1点:賞金50万円
中高生部門	最優秀賞 1点:図書カード10万円分 優秀賞 1点:図書カード5万円分
海外部門	最優秀賞 1点:賞金10万円

### 表彰式・交流会

令和4年3月(予定) 京都市内の会場にて、受賞者のほか、選考委員や出版社等を招いて実施します。

### 注意事項

- 応募は一人一編とします。
- 応募後の作品の訂正、返却依頼は受け付けません。必要があれば予めコピーしておいてください。
- 作品の選考に関するお問合せには応じられません。
- 応募により得た個人情報については、本文学賞に関するもの以外には使用しません。

## 最終選考委員から

### いしいしんじ(作家)

京都をテーマに、というより、京都文学賞は、あなたにしか紡げない物語を求めています。物語にみち、物語を食み、過去へ未来へふくらんでいく京都という場が、ほんまに生きたほんのんかと、あなたに問いかけている。生きた物語、期待しています。



京都大学文学部仏文学科卒。1994年「アムステルダムの犬」でデビュー。『妻ふみくづエ』(坪田謙治文学賞)、『ある一日』(織田作之助賞)、『悪声』(河合半蔵物語賞)など著作多数。21年「源氏物語」の「京こは」訳「けんじものかたり」刊行。

### 井上荒野(作家)

ガイドブックに何ページも紹介されている名所旧跡を舞台にしたとしても、誰も見たことがない風景を書くことはできます。もちろん、町の片隅、通り慣れた路地にも、はっとするような物語は生まれます。そういう小説を読みたいたいと思っています。



成蹊大学文学部卒。1989年「わたしのヌレエフ」(第1回フェニクサ賞)でデビュー。『切羽へ』(龍木賞)、『そこへ行くな』(中央公論文芸賞)、『赤へ』(柴田錬三郎賞)、『その話は今日はやめておきましょう』(織田作之助賞)、『あちらにいる鬼』など著作多数。21年「百合中毒」刊行。

### 最終選考委員

いしいしんじ(作家)、井上荒野(作家)、校條剛(文芸評論家)、読者選考委員の代表ほか

### 発表

- 一次選考 令和3年11月上旬頃に、選考結果を専用サイト上に発表します。
- 二次選考 令和4年1月頃に、選考結果及び簡易な選評を専用サイト上に発表します。
- 最終選考 令和4年2～3月頃に、受賞者へ直接通知するほか、選考結果及び選評を専用サイト等で発表します。

### 応募作品の著作権等

- 応募作品の著作権は応募者に帰属するものとします。
- 受賞作品については、そのあらすじや作品の一部を主催者のホームページや新聞、その他の発行物において掲載することがあります。
- 受賞作品の出版に当たっては、著作権を持つ応募者が出版を希望する協力出版社からの提案を基に、実行委員会と協議のうえ、出版社を決定するものとします。
- 選考及び記録に必要な範囲で主催者において応募作品を複製することがあります。

めいようつし

### 校條剛(文芸評論家)

本賞の応募条件は「京都を題材」とすることありますが、たとえばニューヨークを舞台にしたらいけないのでしょうか?そのような縛りはありません。たとえば空想の世界でヴァーチャルな京都を描くという方法だって可能でしょう。冒険心に溢れた作品を待望しています。



早稲田大学第一文学部卒。「小説新潮」編集長時代に、様々な文学賞を創設。元京都造形芸術大学文芸表現学科教授。著書に「ぬけられますか私漫画家 滝田ゆう」(大衆文学研究賞)、「ザ・流行作家」(作家という病)、「わか(京都人)宣言」など。